

平成24年行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		慢性腎臓病（CKD）特別対策事業			担当部局庁		健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成21年度			担当課室		疾病対策課		疾病対策課 山本 尚子	
会計区分		一般会計			施策名		難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する Ⅳ－3－2			
根拠法令 （具体的な条項も記載）		－			関係する計画、通知等		慢性腎臓病（CKD）特別対策事業の実施について			
事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）		慢性腎臓病（CKD）は、患者の生命や生活の質に重大な影響を与うる重篤な疾患であるが、適切な対応を行うことで予防・治療や進行の遅延が可能な疾患であることから、国民や医療従事者等に慢性腎臓病（CKD）に関する正しい知識の普及啓発や研修を行い、慢性腎臓病予防に向けた意識を高めることを目的とする。								
事業概要 （5行程度以内。別添可）		①医療従事者向けの研修を実施し、専門医等の人材育成を行う。 ②一般国民向けに自己管理（セルフケア）の観点からのシンポジウム開催等リウマチ・アレルギー性疾患に関する正しい知識の啓発活動を実施し重症化防止を図る。 【補助率】1/2								
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 （単位：百万円）				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	8	12	10	10	9		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	8	12	10	10	9		
			執行額	3	5	9				
			執行率（％）	37	41	90				
成果目標及び成果実績 （アウトカム）		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 （年度）
		本事業は自治体の実情に応じて実施されているため統一的な指標を設定することができない。			成果実績		－	－	－	－
					達成度	％	－	－	－	
活動指標及び活動実績 （アウトプット）		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		事業実施自治体数			活動実績 （当初見込み）	自治体	8	17	24	－
							－	（ ）	（ ）	（ 24 ）
単位当たりコスト		－（円／ ）			算出根拠	自治体により事業規模が異なるため、単位あたりコストの算出は困難であ				
平成24・25年度予算内訳	費 目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	慢性腎臓病特別対策事業費		10	9	統一単価減額のため					
	計		10	9						

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		慢性腎臓病が重症化し、透析に至る患者は年約1万人ずつ増加しており、QOLの低下を招くことから、優先度が高い事業で
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		年々増加する透析患者を抑制するため、国が主体となって実施する必要がある。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		－
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		－
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		－
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。		－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		－
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		費目・使途は事業目的に即している。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		自治体向け補助金として地域の実情にあわせた実効性の高い手段となっており、毎年度実施自治体数が増加し平成23年度は24自治体で実施されている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		－
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		－
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		－
		※類似事業名とその所管部局・府省名		
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		－
点検結果				
	平成23年度から補助先に政令指定都市、中核市を加え、実施自治体数が増加し、執行率も向上している。			
予算監視・効率化チームの所見				
現状通り				
	慢性腎臓病（CKD）特別対策事業については、事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であり、引き続き効率的な執行に努めること。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）				
現状通り				
	－			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	162	平成23年行政事業レビュー	139	

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
9百万円

交付申請書の内容審査、交付決定、補助事業者の指導監督等



【補助】

A. 都道府県(24)
9百万円

- ①慢性腎臓病の施策を検討する連絡協議会の実施
- ②医療従事者向けの研修の実施
- ③国民向けの正しい知識の普及啓発事業の実施

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.栃木県			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
委託料	協議会委員謝金、研修講師謝金	0.6			
旅費	協議会委員旅費、研修講師旅費	0.03			
需用費	消耗品、会議費	0.02			
役務費	郵送料	0.04			
使用料及び賃借料	会場借り上げ	0.1			
計		0.8	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	栃木県	慢性腎臓病(CKD)特別対策事業	0.8		
2	岐阜県	〃	0.8		
3	福岡県	〃	0.8		
4	福岡市	〃	0.8		
5	熊本市	〃	0.8		
6	福井県	〃	0.7		
7	東京都	〃	0.6		
8	富山県	〃	0.5		
9	奈良県	〃	0.5		
10	滋賀県	〃	0.3		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					